

第1号議案

平成17年度事業報告書

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

1 事業活動

当学会では、平成17年度において、学会大会及び国際コミュニケーション・フォーラムの開催、学会誌及び年報の発行、各種研究会の開催、論文賞の選考等の活動を行いました。

2 収支状況

収入面では、会費収入が予算より1,714千円下回ったこと等により収入合計は24,114千円で予算を1,904千円下回りました。

支出面は、管理費では事務費の増加（会員管理用ソフトウェア経費等）があり、また、事業費では文部科学省実地検査への対応等のための資料整備や学会大会経費の増加などにより支出額が予算を上回りましたが、予備費を使用しなかったことなどから、支出合計は予算を768千円下回り、23,832千円となりました。

この結果、当期収支差額は281千円となり、次期繰越収支差額は4,281千円となりました。また、当期末正味財産は、ソフトウェア減価償却額（376千円）及び事務局長の退職給与引当金繰入額（400千円）の計上により、前期末より476千円減少し、85,933千円となりました。

3 会員の現況

平成17年度1年間で、正会員（院生外）は28名の入会がありましたが、88名が退会し、種別変更による増加が6名あり、17年度末の会員数は差引き904名となりました。同じく正会員（院生）については、入会が18名、退会が14名、種別変更による減少が6名で差引125名となりました。また、賛助会員は1社（1口）が入会し、4社（4口）が退会となり、17年度末における差引合計数は59社・144口となりました。

17年度中の増減状況は次表のとおりです。

【17年度中の増減状況】

		正会員 (院生外)	正会員 (院生)	合 計	賛助会員	
					団体数	口 数
17年4月1日現在		958	127	1,085	62	147
年 度 内 増 減	入 会	28	18	46	1	1
	退 会	88	14	102	4	4
	種別変更	6	6	0		
	口数変更					
	増減合計	54	2	56	3	3
18年3月31日現在		904	125	1,029	59	144

4 第22回情報通信学会大会の開催

平成17年度の学会大会は、平成17年6月25、26の両日、情報セキュリティ大学院大学を主催校として開催しました。第1日目は全体テーマを「認証とセキュリティ」とした基調講演とシンポジウムが行われました。また、基調講演・シンポジウムの開催前に情報通信学会総会が開催され、その中で平成16年度論文賞の贈呈も行われました。2日目には、個人研究発表及び4つの研究会からの報告が行われ、また、今回は賛助会員向けの「特別研究会」も実施されました。

プログラムの概要は表1のとおりです。

なお、本学会大会は、「情報通信月間」の参加行事として、「情報通信月間推進協議会」の協賛を得て実施しました。

5 第22回国際コミュニケーション・フォーラムの開催

第22回国際コミュニケーション・フォーラムは、平成17年11月26日に科学技術館サイエンスホールにおいて開催されました。「ユビキタス・ネットワークとデジタル放送・通信～アジアの果たす役割と可能性」という全体テーマの下で、基調講演と2つのパネル・ディスカッションが行われました。また、情報通信法制・政策研究会により、「ユビキタス時代の我が国情報通信の現状と課題」というテーマで、有富総務省総務審議官の講演が行われました。

プログラムの概要は、表2のとおりです。

6 関西支部大会の開催

関西支部大会は平成17年9月13日に、京都大学百周年記念時計台記念館国際交流ホールで開催されました。テーマは「ポスト情報化社会での個人情報保護」で、基調講演とパネル・ディスカッションが行われました。

プログラムの概要は、表3のとおりです。

7 学会誌・年報の発行

論文、論説及び特集を掲載して、次の通り発行しました。

- (1) 第77号(17年5月号) 特集・「デジタルコンテンツを巡る諸問題」
- (2) 第78号(17年9月号) 特集・「第22回情報通信学会大会」
- (3) 第79号(18年1月号) 特集・「第22回国際コミュニケーション・フォーラム」
- (4) 平成17年度情報通信学会年報(18年3月発行)

8 研究会の開催

17年度は表4のとおり、15回の研究会を開催しました。

(開催状況)

情報通信法制・政策研究会2回、情報経済研究会5回、情報社会研究会1回、国際情報研究会1回、情報文化研究会4回、マルチメディア研究会1回、情報行動研究会1回

9 会合等の開催

(1) 総会

第22回通常総会が次の通り行われ、付議事項が承認されました。

期日・会場	付議事項
平成17年6月25日(土) 情報セキュリティ大学院大学	1 平成16年度事業報告及び決算報告について 2 平成17年度事業計画及び収支予算について 3 理事の選任及び辞任について

(2) 理事会

次のとおり開催され、付議事項が議決されました。

回	期 日	付 議 事 項
76	平成17年5月20日(金)	1 平成16年度事業報告書及び収支計算書について 2 入会申出者の審査について 3 会費滞納者に対する対応策 4 賛助会員対策について 報告事項 1 理事の選任及び辞任について 2 会員現在数について 3 第22回学会大会準備状況について 4 第22回国際コミュニケーション・フォーラム準備状況について
77	平成17年8月1日(月) (持ち回り)	入会者の審査について
78	平成17年8月30日(火)	1 評議員の選出について 2 入会申込者の審査について 3 賛助会員への学会誌等の配布方法について 4 特定研究会の設置について 報告事項 1 会員現在数について 2 改革検討委員会検討状況報告 3 文部科学省実地検査結果
79	平成18年1月27日(金)	1 平成18年度における役員改選について 2 長期滞納者の措置案 3 入会者の承認 報告事項 1 平成18年度学会大会開催について
80	平成18年3月16日(木)	1 平成18年度事業計画書及び平成18年度収支予算書について 2 長期会費滞納者の措置案について 3 入会者の承認 報告事項 1 平成18年度理事の改選について 2 会員数の現状

(3) 評議員会

次のとおり開催され、付議事項が議決されました。

回	期 日	付 議 事 項
16	平成17年5月20日(金)	1 平成16年度事業報告書及び収支決算書について 2 理事の選任及び辞任について 報告事項 1 会員現在数について
17	平成18年1月27日(金)	1 平成18年度における役員改選について 2 長期滞納者の措置案 3 入会者の承認について
18	平成18年3月16日(木)	1 平成18年度事業計画書及び平成18年度収支予算書について 2 長期会費滞納者の措置案について 3 入会者の承認 報告事項 1 平成18年度理事の改選について 2 会員数の現状

(4) 委員会

ア 事業企画委員会

回	期 日	議 案
1	平成17年10月27日(木)	1 平成18年度学会大会の開催について 2 平成18年度国際コミュニケーション・フォーラムの開催について

イ 編集委員会

回	期 日	議 案
1	平成17年10月19日(木)	1 平成17年度年報の発行について 2 学会誌79号の編集計画について 3 学会誌80号(特集号)のテーマについて 4 学会誌編集ノート of 執筆者について 5 論文の査読要領について 6 論文賞の選考について

ウ 改革検討委員会

回	期 日	議 案
1	平成17年4月22日(金)	1 改革検討委員会の課題 2 最近の賛助会員の退会状況 3 賛助会員対策 4 賛助会員に対する講演会の実施 5 会費未納者対策
2	平成17年5月31日(火)	1 理事選任の予備選挙について 2 賛助会員対策について
3	平成17年7月25日(月)	1 理事選任の予備選挙について 2 当学会の長期的課題について
4	平成17年8月30日(火)	第78回理事会で検討状況を報告

(5) 関西支部運営委員会の開催

回	期 日	議 案
1	平成17年5月11日(水)	1. 予算について本部への確認事項 2. 今後の予定について 3. 今後の集客について 4. 関西支部の原資について 5. その他
2	平成17年7月13日(水)	1. 5月20日の理事会において討議された事項について 2. 関西支部大会について 3. 今後の研究会について
3	平成18年2月25日(土)	1. 理事の選挙について 2. 関西支部の運営委員の役割と今後の活動 3. その他

10 その他

平成17年8月19日に、当学会事務局に対して文部科学省の現地検査が行われました。

検査結果の評価は上からA、B、Cとなっており、当学会の評価は、「会計処理、収支及び資産の状況」関係がA、「法人業務の運営状況」、「事業の内容及び実施状況」、「予算及び決算の状況」関係はいずれもBでした。

表1 第22回情報通信学会大会プログラム概要

基調講演

講師 辻井重男（情報セキュリティ大学院大学学長）
テーマ 「真正性を保証する暗号とその社会制度」

シンポジウム

テーマ 「認証とセキュリティ」
モデレータ 鈴木秀美（大阪大学法科大学院教授）
パネリスト 村山憲治（新東京国際空港公団情報業務部調査役）
杉浦宣彦（金融庁金融研究研修センター研究官）
山本隆一（東京大学大学院情報学環助教授）
板倉征男（情報セキュリティ大学院大学教授）

研究会報告

情報通信法制・政策研究会

テーマ： 「個人情報保護法の全面施行に伴う課題」
報告者： 牧野二郎（牧野法律事務所）
司会： 小菅敏夫（デジタルハリウッド大学）

情報経済研究会

テーマ： 「IPネットワークを考える」
報告者： 坂本博史（国際通信経済研究所） 田中絵麻（国際通信経済研究所）
司会： 菅谷 実（慶應義塾大学メディアコミュニケーション研究所）

情報文化研究会

テーマ： 「情報家電技術と消費者ニーズの現状と今後の展望」
報告者： 山崎達也（情報通信研究機構） 村瀬敬子（県立高知女子大学）
司会： 藤本憲一（武庫川大学生生活情報学科）

国際情報研究会（特別研究会）

テーマ： 「企業の海外広報活動の事例」
報告者： 石田 賢（日本サムスン(株) 顧問）
司会： 時野谷浩（東海大学文学部）

個人研究発表 37のテーマについて発表

表2 第22回国際コミュニケーション・フォーラムプログラムの概要

全体テーマ：「ユビキタス・ネットワークとデジタル放送・通信

～アジアの果たす役割と可能性」

基調講演

テーマ：「ユビキタス社会の実現に向けて～課題と展望～」

講師：徳田英幸（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科委員長兼環境情報学部教授）

第1パネル・ディスカッション

テーマ：「ユビキタス・ネットワーク社会形成に向けた国際連携」

モデレータ：田川義博（（財）マルチメディア振興センター専務理事）

問題提起者：田尻信行（早稲田大学大学院国際情報通信研究科

客員助教授）

パネリスト：佐賀健二（独立行政法人 情報通信研究機構

招聘研究員）

花谷昌一（アジア・オセアニアF T T H協議会会長）

劉 雪雁（（財）国際通信経済研究所客員研究員）

第2パネル・ディスカッション

テーマ：「アジアにおける情報ライフライン構築に向けた国際連携」

モデレータ：山下東子（明海大学経済学部教授）

問題提起者：吉本繁壽（独立行政法人 情報通信研究機構

アジア研究連携センター長）

パネリスト：青山文則（B H Nテレコム支援協議会技術担当）

伊藤英一（日本大学法学部教授）

小嶋富男（NHK報道局気象・災害センター長）

情報通信法制・政策研究会

テーマ：「ユビキタス時代の我が国情報通信の現状と課題」

報告者：有富寛一郎（総務省 総務審議官）

司 会：小菅 敏夫（電気通信大学大学院名誉教授）

表3 関西支部大会プログラム

- . 日時 平成 17 年 9 月 13 日 (火) 9 : 20 - 12 : 30
- . 場所 京都大学百周年記念時計台記念館 国際交流ホール
- . テーマ ポスト情報化社会での個人情報保護

. プログラム

1 . 支部長挨拶

2 . 基調講演

「個人情報保護法の意義と課題 (仮題)」

岡村 久道 (英知法律事務所)

3 . パネルディスカッション

「ポスト情報化社会の個人情報保護のあり方」

コーディネータ

松田 貴典 (大阪市立大学大学院)

パネリスト

岡村 久道 (英知法律事務所)

木村 修二 ((財) 関西情報・産業活性化センター)

新保 史生 (筑波大学)

林 紘一郎 (情報セキュリティ大学院大学)

表4 研究会開催状況

【情報通信法制・政策研究会】

主 査：小菅 敏夫 (電気通信大学大学院名誉教授)

幹 事：清家 秀哉 (テレコム・リサーチ・インターナショナル)

服部 孝章 (立教大学教授)

第1回 (6月26日)

報 告：個人情報保護法の全面施行に伴う課題

報告者：牧野 二郎 (牧野法律事務所)

司 会：小菅 敏夫

第2回 (11月26日)

報 告：「ユビキタス時代の我が国情報通信の現状と課題」

報告者：有富寛一郎 (総務省 総務審議官)

司 会：小菅敏夫

【情報経済研究会】

主 査：菅谷 実（慶應義塾大学教授）
幹 事：浅井澄子（大妻女子大学教授）
内山 隆（千葉商科大学教授）

第1回（5月6日）

報 告：「インターネットと他のサービスとの代替・補完関係の検証」
報告者：浅井澄子（大妻女子大学教授）
司 会：菅谷 実

第2回（6月26日）

報 告：「IPネットワークを考える」
報告者：田中絵麻（国際通信経済研究所）
司 会：菅谷 実

第3回（7月8日）

報 告：「韓流の発信拠点としての韓国映像産業」
報告者：金 美林（慶應義塾大学大学院博士課程）
司 会：菅谷 実

第4回（11月8日）

報 告：「パネルデータ分析による050-IP電話サービスを中心とした競争政策分析」
報告者：裘 春暉（国際通信経済研究所 上級研究員）
司 会：菅谷 実

第5回（12月26日）

報 告：「音楽の産業構造と多様性」
報告者：浅井澄子（大妻女子大学助教授）
司 会：菅谷 実

【情報社会研究会】

主 査：中村 広幸（芝浦工業大学工学部教授）
幹 事：榊 俊吾（東京工科大学 助教授）
井村 保（中部学院大学人間福祉学部講師）

第1回（2月23日）

報 告：「情報社会における権利保障 - 障害者・高齢者への情報保障を中心に - 」
問題提起者：中村広幸（芝浦工業大学工学部教授）
指定発言者：井村 保（中部学院大学人間福祉学部講師）

【国際情報研究会】

主 査：時野谷 浩

幹 事：小山 圭太

小川 恒夫

第1回（6月26日）

報 告：企業の海外広報活動の事例

報告者：石田 賢（日本サムソン（株）顧問）

司 会：時野谷浩（東海大学文学部教授）

【情報文化研究会】

主 査：富田英典（仏教大学社会学部教授）

幹 事：西村 昌

第1回（5月11日）

報 告：携帯電話における燃料電池の実用化動向

報告者：松井利弘（総務省総合通信基盤局電波部移動通信課課長補佐）

外邨 正（松下電器産業 先端技術研究所主席研究員）

竹野和彦（NTT ドコモ移動機開発部移動機技術推進担当課長）

司 会：富田英典（佛教大学社会学部教授）

第2回（6月26日）

報 告：情報家電技術と消費者ニーズの現状と今後の展望

報告者：山崎達也（情報通信研究機構）

村瀬敬子（県立高知大学）

司 会：藤本憲一（武庫川大学生生活情報学科）

第3回（7月13日）

報 告：地域発展のための情報基盤

報告者：星野 寛（株式会社オクトパス 代表取締役）

中山満子（大阪市立大学助教授）

中野 潔（大阪市立大学大学院創造都市研究科教授）

司 会：富田英典（佛教大学社会学部教授）

第4回（2月25日）

報 告：e-learning のいまとこれから

報告者：高田茂樹（関西学院大学情報メディア教育センター助教授）

丹羽時彦（関西学院高等部教諭）

川田隆雄（同志社女子大学学芸学部助教授）

司 会：富田英典（佛教大学社会学部教授）

【マルチメディア研究会】

主 査：川村信郎

幹 事：織田康豊

第1回研究会（11月16日）

報 告：ユビキタスネット社会における地域密着インターネットサービス

- ケーブルインターネットZ A Qの取り組み -

報告者：藤原利弘（関西マルチメディアサービス株式会社情報通信室長）

吉岡 武（同社総務企画部企画グループリーダー）

森野陽樹（同社営業部営業グループリーダー）

司 会：川村信郎（マルチメディア研究会主査）

【情報行動研究会】

主 査：三上俊治（東洋大学社会学部教授）

幹 事：吉井博明（東京経済大学コミュニケーション学部教授）

橋元良明（東京大学社会情報研究所教授）

第1回研究会（6月15日）

報 告：ウェブログの心理学

報告者：川浦康至（東京経済大学コミュニケーション学部）

司 会：三上俊治（東洋大学社会学部教授）